

MIT Connect A1

クイックガイド

2023 年 10 月 31 日

第 1.0 版

Copyright (C) 2023 MEDIAEDGE Corporation

目次

目次	ii
I. はじめに	1
I-1. 本製品を使用される際の注意事項	1
■ 注意事項	2
■ 個人情報の取扱について	2
■ 商標について	3
■ 警告	3
I-2. ご使用前に	4
■ パッケージ内容の確認	4
I-3. 留意事項	4
■ 表記について	4
■ ご注意	4
I-4. 機能	5
I-5. 動作モードについて	6
■ I-5-1. モード 1 BC1.2 対応充電器としての動作	6
■ I-5-2. モード 2 パスパワーモードでの動作	6
■ I-5-3. モード 3 デュアルモード	6
I-6. 充電器として使用する場合	7
I-7. パスパワーモードとして使用する場合	8
I-8. デュアルモードとして使用する場合	9
II. よくあるご質問	12
III. 仕様	13

■ 商標について

- ① MEDIAEDGE は、メディアエッジ株式会社の登録商標です。
- ② HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- ③ Ubuntu は英国に本社があるカンリカル社の登録商標です。
- ④ その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

■ 警告

■ 健康上のご注意

ごくまれに、コンピューターのモニターおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでにされた

ことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあたる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

■ 著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像/音声をキャプチャーしたデータは、動画、静止画に関わらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャーしたデータのご利用に対する責任は当社では一切負いかねますのでご注意ください。

I-2. ご使用前に

■ パッケージ内容の確認

MIT Connect A1 のパッケージの中に以下の付属品が入っていることを確認してください。製品の梱包には万全を期しておりますが、万一不足しているものがありましたら、ご購入いただきました販売店もしくは、メディアエッジ株式会社 MSelection 窓口までメールでお問い合わせください。

メディアエッジ株式会社 MSelection 窓口 msinfo@mediaedge.co.jp
--

MIT Connect A1 同梱物

- MIT Connect A1 本体× 1
- 電源ケーブル × 1
- 取扱説明書 ×1 （本書）

I-3. 留意事項

■ 表記について

- 本書の説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。

■ ご注意

- 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- 本製品は内容について万全を期して作成いたしましたが、万が一不明な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。

I. はじめに

この章では、MIT Connect A1 のご使用前に確認していただきたい事項や、ご注意いただきたい事項について説明します。

I-1. 本製品を使用される際の注意事項

ここでは、本製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、メディアエッジ株式会社 MSelection 窓口までメールでお問い合わせください。

メディアエッジ株式会社 MSelection 窓口 msinfo@mediaedge.co.jp
--

⚠ 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したりしないでください。AC アダプターを抜くときは、プラグ部分を持ってください。コードが傷んだら、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。

⚠ 分解しない

ケースを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。

⚠ ほこりや湿気の多い場所で使用しない

ショートや発熱が起こり、火災や感電の原因となります。

⚠ 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

⚠ 雷が鳴り出したら使わない

本体や、プラグには触れないでください。感電の原因となります。

⚠ めれた手で AC アダプターを触らない

めれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

⚠ 直射日光の当たる場所に置かない

日光の当たる場所や熱器具のそばに置かなくてください。火災や製品の故障の原因となります。

⚠ 煙が出た状態で使用しない

煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

■ 注意事項

異常が発生したら、本体の電源を切り、電源プラグを抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

⚠ 製品が破損した状態で使用しない

本製品を落としたり、カバーを破損した状態のまま使用したりしないでください。火災や製品の故障の原因となります。製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

⚠ 不安定な場所に置かない

不安定な台の上や傾いたところに置かなくてください。落下するおそれがあり、けがをしたり、製品が故障したりする原因となります。電源コードや AV ケーブルは整理して配置してください。足にひかけると、けがや製品の故障の原因となります。

⚠ お手入れの際は電源を切る

接続するときやお手入れの際は、電源コードを抜いてください。感電や製品の故障の原因となります。お手入れの際は、シンナーなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから外してください。

⚠ 付属の AC アダプター以外は使用しない

付属の AC アダプター以外の製品を使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

⚠ 本体を布などで覆わない

風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。通風孔がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。

■ 注意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。製品本来の使用目的及び、当社が推奨する使用環境以外での本製品の動作保証は、一切いたしかねます。

■ 個人情報の取扱について

当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。

- ご利用の当社製品のサポートの実施
当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施。
- 調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがあります。
- 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認。
- ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供。
- 懸賞企画等で当選されたお客様への賞品の発送。

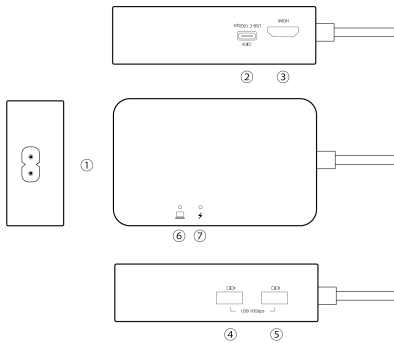
事前にお客様のご了承を得た上で、上記以外の目的で使用させていただく場合があります。当社ではご記入いただいた情報を適切に管理し、特段の事情がない限りお客様の承諾なく第三者に開示・提供することはありません。お客様の個人情報の取扱いに関するお問い合わせ、ご意見 <http://www.mediaedge.co.jp> までご連絡ください。

I-4. 機能

本製品の特長

- パソコン本体を接続しなくても単体で充電器として使えます
- Android スマートフォンや iPhone、タブレット用の充電器として使用できます
- Type C 充電器を使うパソコンで使える出力 60W の AC アダプタになります
- ちゃんデータ通信にも対応 4K（3840×1080）60 フレームの HDMI 出力もできます
- 電源内蔵コンパクトボディと特許技術により最適な電力制御と接続検知による効率的な充電を実現
- 安心の台湾設計/台湾製造 - Made in Taiwan - MIT Connect A1

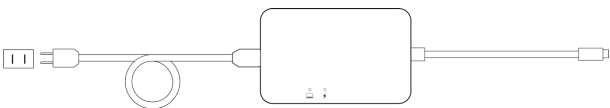
各部の名称



- ① AC 入力
- ② ダウンストリームポート USB3.1 Gen2 Type C
- ③ HDMI 出力
- ④ ダウンストリームポート USB3.1 Gen2 Type A
- ⑤ ダウンストリームポート USB3.1 Gen2 Type A
- ⑥ HDMI 出力インジケータ
- ⑦ 電源インジケータ

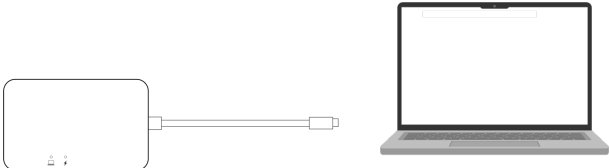
I-5. 動作モードについて

■ I-5-1. モード 1 BC1.2 対応充電器としての動作



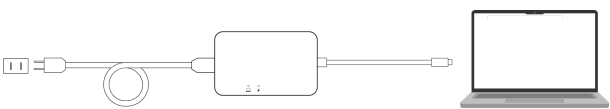
AC 電源に本機を接続し、アップストリームポートに機器が接続されていない場合、ダウンストリームポート Type C と Type A は Battery Charger Specification 1.2 モードで動作します。

■ I-5-2. モード 2 パスパワーモードでの動作



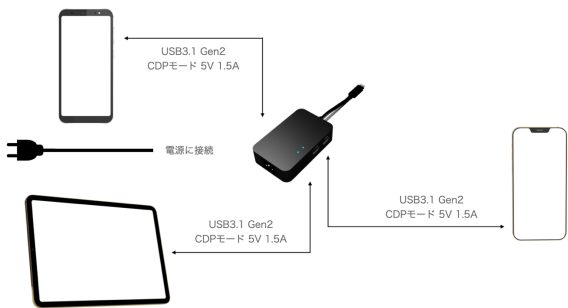
Type C 搭載のパソコンに接続した場合、HDMI 映像出力に対応した USB3.1 Gen2 対応ハブとして動作します。Power Delivery で供給される電力はパソコン本体の能力に依存します。

■ I-5-3. モード 3 デュアルモード



AC 電源に本機を接続し、Type C 搭載のパソコンに接続した場合、パソコン用 AC アダプタとして最大 60W の電力を供給しながら、HDMI 映像出力に対応した USB3.1 Gen2 対応ハブとして動作します。

I-6. 充電器として使用する場合

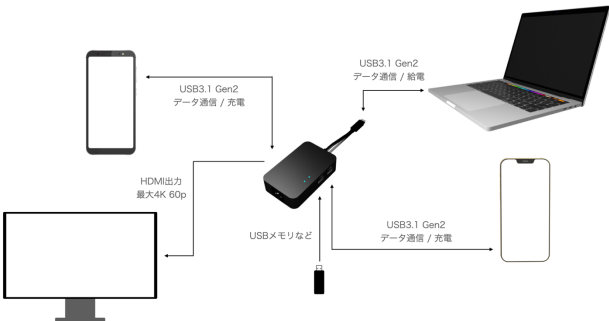


AC 電源に本機を接続してください。以下のそれぞれのポートが CDP（Charging Downstream Port）モードとして動作します。

- ダウンストリームポート USB3.1 Gen2 Type C
- ダウンストリームポート USB3.1 Gen2 Type A
- ダウンストリームポート USB3.1 Gen2 Type A

- 充電は本機のファームウェアによって自動的に最適化されます。高速な CPU を搭載したものが優先されて充電されます。

I-7. バスパワーモードとして使用する場合

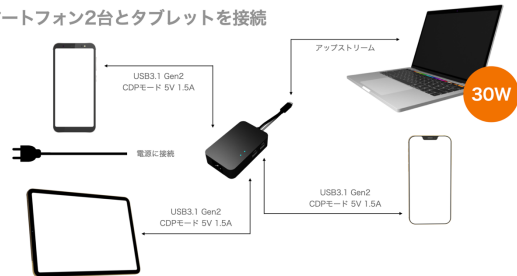


AC 電源を接続せずにパソコン本体に接続して使用した場合、本機はバスパワーモードの TypeC ハブとして動作します。本モードでは、次のようなことが可能です。

- パソコン本体から接続したスマートフォンへの充電
- パソコン本体と接続したスマートフォン間のデータ通信
- HDMI 外部モニタへ最大 4K 60p での映像出力
- USB メモリへの読み書き
- 外部キーボードやマウスを接続して使用

本モードで各ポートに供給される電力は、パソコン本体の給電能力によって決定します。HDMI 出力可能な解像度も本体/パソコンの性能に依存し、4K 60p で出力を行った場合には、本製品で利用可能なデータポート数の制限により、接続している機器の数によってはデータ通信の速度が低下します。

スマートフォン2台とタブレットを接続



接続している機器の数によって、自動的にパソコンに供給される電力が変化します。バスパワーで動作している状態で AC 電源ケーブルを本機に接続した場合、それぞれの接続が一度リセットされます。

II. よくあるご質問

Q. HDMI 出力はどの解像度まで対応できますか？

A. このアダプタが対応している最大の出力解像度は 3840×2160 60Hz になります。ただ、実際にお使いいただける解像度は、接続される本体やモニタの性能によって変化します。例えば接続したモニタが 1920×1080 までの出力にしか対応していない場合、表示できるのは 1920×1080 までになります。この最大解像度は、接続した機器の情報を読み取って自動的に設定されます。

Q. 何台まで接続できますか？

A. Type A のケーブルを 2 本、Type C のケーブルを 1 本、Type C に対応した機器を 1 台接続できます。例えば Type A のコネクタを持った iPhone 用 Lightning ケーブルを 2 本使くと、iPhone を 2 台接続することができます。Type C の Lightning ケーブルを併用すると iPhone を合計 3 台接続することができます。さらに Type C ケーブルが 1 本ありますので、Type C 対応の機器を接続することで最大 4 台まで接続することができます。もちろん Android 端末もお使いいただけます。

Q. 複数の機器を繋いだ場合の充電はどうになりますか？

A. 電源ケーブルをコンセントに接続していない場合でもお使いいただけます。この場合、電源は本体の Type C ケーブルを接続している機器から供給されますので、その供給可能量によって本体に接続した機器の充電時間は変化します。使用中に本体に電源を接続したり取り外ししたりした場合、本体のモードが変更されるため、全ての機器が一度取り外された状態になり、自動的に再接続されます。

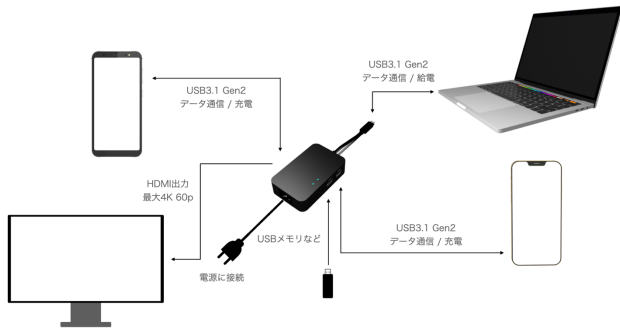
Q. データ伝送の能力はどれぐらいありますか？

A. 本製品にはデータ転送を行うためのチャネルが 4 つあります。この 4 つのチャネルを USB Type A×2、USB Type C×1、HDMI 出力のためのデータ転送で使用します。例えば HDMI を 3840×2160 60Hz で出力しようとした場合、データ転送を行うチャネルをたくさん占有し、それ以外のポートで利用できるデータ量が少なくなりますので、データ転送の速度が遅くなります。逆に USB ケーブルを 1 本しか接続していなければ、スペック上は最大速度を利用することが可能です。データ転送の速度は接続する機器によっても異なります。

その他：

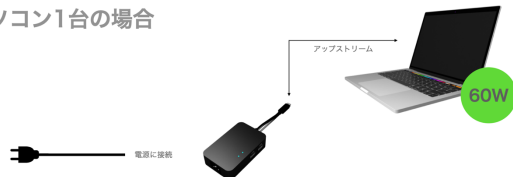
HDMI や USB Type C / Type A などの機器は、使用しているコントローラーチップなどの違いにより、接続に問題が発生したり、速度に差異があったりすることがあります。接続の方法を変更したり、接続の順番を変更したりすることで解消することもありますのでお試しください。

I-8. デュアルモードとして使用する場合

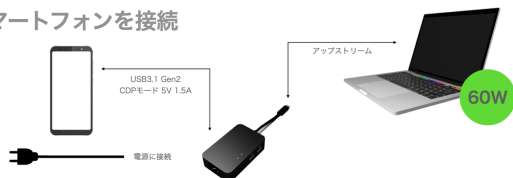


本機に AC 電源を接続してパソコンと接続した場合、バスパワーモードと同じように動作しますが、給電は本機から行われるようになります。パソコン本体に給電される電力は、接続している機器によって変化します。

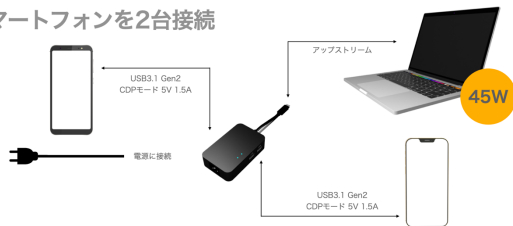
パソコン1台の場合



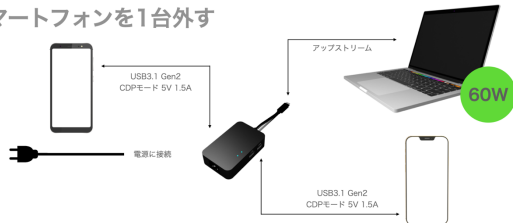
スマートフォンを接続



スマートフォンを2台接続



スマートフォンを1台外す



III. 仕様

項目	内容
電源チップ	Power Integrations INN3370C
POWER DELIVERY コントローラー	Realtek RTS5423
HDMI コントローラー	Realtek RTD2172
POWER DELIVERY 仕様	5V 3A / 9V 3A / 12V 3A / 15V 3A / 20V 3A (合計 60W)
HDMI 出力	HDMI1.4b Type A 最大 3840×2160 60p まで対応 (接続する機器に依存)
AC 非接続時 (ドングルモード)	全てのダウンストリームポートは CDP (充電/データ転送) モードで動作
AC 接続時	アップストリーム接続時：CDP (充電/データ転送) モードで動作 アップストリーム非接続時：DCP (充電) モードで動作
USB バッテリーチャージモード	Specification 1.2 SDP 5V 500mA / DCP 5V 1500mA CDP 5V 1500mA 充電/データ転送対応
コネクタ (ダウンストリーム)	USB3.1 Gen2 Type A×2 USB3.1 Gen2 Type C×1 最大 5V 1.5A ただし接続機器の状態や数によって変動
最大供給可能電力	ダウンストリーム 5V 3A (15W) / アップストリーム 20V 2.25A(45W) 合計 60W
待機電力	0.3W
電力効率	最大負荷時 86%
対応入力電圧	100-240V, 47-63Hz, 1.5A
推奨動作環境	0~30℃ 湿度 80% (結露しないこと)
推奨保管環境	-5~50℃ 湿度 80% (結露しないこと)
保護機能	温度保護：80℃で停止/自動復帰 過電圧保護：ラッチ保護 過電流保護：遮断/自動復帰 短絡保護：遮断/自動復帰
サイズ	100mm×63mm×28mm (L×W×H)
重さ	約 180g